

授業科目名	社会心理学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	高桑 将太	FD22	1	2

科目の概要

心理学の研究分野の中でも、特に人の行動に影響を及ぼす対人関係や環境要因に着目したのが、社会心理学である。本科目では、社会心理学の歴史、目的と研究領域を示す「社会心理学の成立とその独自性」をはじめとして、各論である社会的知覚、対人認知、偏見、帰属、態度、説得的コミュニケーション、自己、対人関係、他人への攻撃と援助、人との関わり方としてコミュニケーションの種類と機能、集団とリーダーシップ、他人への影響力、流言・群集・流行などの集合現象、文化の影響について理解を深める。

科目の到達目標

- ①社会心理学の基本的知識を正しく理解して説明できるとともに、社会心理学の理論や諸問題へのアプローチについても適切に理解できる。
- ②社会心理学の理論や概念を身近な現象の中でとらえ、応用することができる。

テキスト

『新・社会心理学の基礎と展開』中里 至正 他, 八千代出版, 2014年

テキストの読み方

- ①テキストは、社会心理学の基本的な知識について、幅広く説明されている入門書である。社会心理学をこれから学習する者にも得るところが多いだろう。
- ②社会心理学における重要な調査・実験についても説明されている。基本的な概念とともに理解を深めておきたい。また、応用にあたる記述もあり、より発展的な学習を目指したい。社会心理学は、心理学の一領域でもあり、また社会学の一領域でもある。関連する科目とともに学習していきたい。
- ③テキストに書かれている事例について、自身の日常生活を再考する機会にしたい。

単位修得の方法

- ①リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。